

【機密性 1 情報】

教員会議（2214回）・研究科委員会（575回）議事要録

日 時：令和5年2月8日（水）13時30分～15時40分

場 所：大会議室

※教員会議開始前にFD推進会議（科研費申請に関する説明会）が開催された。

【確認事項】

※「教員会議（2212回）・研究科委員会（574回）」、「教員会議（2213回）」の議事要録(案)について、確認された。

◆教員会議◆

【審議事項】

1. 入 試 委：《先議》

(1) 令和5年度学校推薦型選抜Ⅱの合否判定について（資1－回収）

原野委員長から、標記について「令和4年度学校推薦型選抜Ⅱの合否判定基準」を確認の後、資料に基づき説明提案があり、承認された。

(2) 令和5年度一般選抜合否判定基準について（案）（資2－回収）

中村(洋) 委員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(3) 令和5年度私費外国人留学生選抜の合否判定基準について（案）（資3－回収）

中村(洋) 委員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(4) 令和5年度一般選抜定員超過・定員割れを起ささないための措置について（資4－回収）

中村(洋) 委員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

2. 人事について

(1) 教員の任用について（採用の発議）（資6－回収）《投票》

《地域文化創造専攻（領域B、青年心理学分野）》

住吉資格調査委主査から、審査対象者のA・B・C氏について、研究業績及び教育能力の両面についての審査内容の報告があり、審査結果を総合的に判断して、B氏を適格者とする結論に至った旨の説明提案があり、承認された。次いで、資料に基づきB氏（伊藤雅隆氏）の経歴・研究業績の報告があり、投票に移ることの提案があり、承認された。

投票の結果、投票総数45票、賛成44票、反対0票、無効1票、白票0票で准教授として採用することが、承認された。

(2) 特任教員の任用について（調査委員会設置の発議）（資7）《投票》

《地域文化創造専攻（領域D、住居学分野）》

当該領域の千葉(養) 教員から、選定の経緯と結果について資料に基づき説明の後、資格調査委員会設置の提案があり、承認された。

なお、投票結果については、教員会議終了時まで集計ができないため、結果はメールで各教員へ送り確認願うことで、承認された。

投票の結果、当該分野あるいは当該関係分野から千葉(養)、当該領域から中村(恵)、当該領域以外の領域から新井、中田の各教員が選出され、当該学系に所属する学類長の委員選出は、角間教員を選出することとなった。

《地域文化創造専攻（領域D、社会科教育分野）》

当該領域の中村(洋) 教員から、選定の経緯と結果について資料に基づき説明の後、資格調査委員会設置の提案があり、承認された。

なお、投票結果については、教員会議終了時まで集計ができないため、結果はメールで各教員へ送り確認願うことで、承認された。

投票の結果、当該分野あるいは当該関係分野から中村(洋)、当該領域から牧田、当該領域以外の領域から坂本、植田の各教員が選出され、当該学系に所属する学類長の委員選出は、小松教員を選出することとなった。

(3) 教員の昇任について

学類長から、1月13日〆切で受付をしていた標記について、2件の教授昇任申請があったため、教育研究院会議へ諮ったところ、本学の財政上の理由により保留扱いとなった旨、説明があった。

なお、次年度早々に再度教育研究院会議へ諮り、早い時期での昇任を目指したい旨の補足があった。

(4) 附属幼稚園長の選出について

学類長から、選考の経過について説明があった後、附属幼稚園長として川田潤教員の提案があり、承認された。

3. 学類長：

(1) 客員教授の受け入れについて

申請者の中村(恵)教員から、今年度自身が研究代表者となっている科学研究費補助金の研究分担者である千葉(養)教員が今年度末で退職を予定しているが、来年度以降も研究分担者として継続を希望するため、その条件として客員教授の称号が必要であるので、令和5・6年度の2年間客員教授として受け入れていただきたい旨説明提案があり、承認された。

4. 教務委：

(1) 令和5年度非常勤講師計画の変更について(資8)

高田委員長から、標記について資料に基づき変更点の説明提案があり、承認された。

(2) 学修案内の修正について(資9)

高田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

5. 将来計画検討委：

(1) 令和7年度入試における2年前予告について(資10)

牧田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

【報告事項】

1. 運営会議：第182回(1/17) 資料：「福島大学会議運営サイトを参照」

(報告事項)

(1) 大学院の改革について

~~(2) 第4期における本学IR体制について(最終報告)議題取り下げ~~

(3) 令和5年度予算(案)の伝達等について

(4) データサイエンス教育プログラム(応用基礎レベル)申請に向けて各学類の検討状況について

(5) 令和3年度会計検査院決算検査報告説明会について

2-1. 教育研究評議会：第392回(1/17) 書面開催、資料：「福島大学会議運営サイトを参照」

(審議事項)

(1) 役員給与規則の一部改正について

(2) 就業規則の一部改正について

2-2. 教育研究評議会：第393回(1/31) 資料：「福島大学会議運営サイトを参照」

(審議事項)

(1) 第4期中期目標・中期計画の変更について

(2) 令和4年度福島大学運営計画(案)について

(3) 学内諸規則等の制定について

(報告事項)

- (1) 学内諸規則等の制定について
- (2) 大学院の改革について
- (3) 労使協定の締結について
- (4) 令和5年度「成果を中心とする実績状況に基づく配分」の算定の考え方等について
- (5) 節電・節ガス励行の周知依頼について
- (6) 教育推進機構 教員の採用人事について
- (7) 国立大学法人福島大学と西会津町との包括連携協定の締結について
- (8) 「福島大学オープンアクセス方針」の策定について

3. 危機対策本部会議

学類長から、第99回の会議内容について説明報告があった。

4. 学生生活委：

- (1) 令和5年度メンタルヘルス・オリエンテーションについて (資11)
渡邊委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (2) 令和4年度学位記授与式の総代について
渡邊委員長から、標記についてローテーションに基づき教育実践コースに依頼する旨、報告があった。
- (3) 令和5年度 1・3年生学生研修について (資12)
小松委員から、標記について基本的には全学の方針に従うこととなる旨、報告があった。

5. 附属図書館運営委：

- (1) 福島大学オープンアクセス方針の策定について (資13)
青木委員から、標記について資料に基づき説明報告があった。

6. 学類長：

- (1) 教員の外国出張について
学類長から、標記について以下の報告があり、了承された。
谷 雅泰：R5.3.9～12 台湾 科研費、高橋純一：R5.3.9～12 台湾 科研費
植田啓嗣：R5.3.18～23 タイ 科研費、中村洋介：R5.3.4～7 大韓民国 科研費

◆研究科委員会◆

【審議事項】

1. 入試委：《先議》

- (1) 令和5年度大学院地域デザイン科学研究科人間文化専攻入学試験（第2次学生募集）の合否判定について (資5-一回収)
中村(洋)委員から、標記について「令和5年度大学院地域デザイン科学研究科人間文化専攻入学試験（第2次学生募集）合否判定の方法について」を確認の後、資料に基づき説明提案があり、承認された。
なお、研究科長から、本専攻については既に定足数を充足しているため、第3次学生募集は実施しない旨の補足があった。

【報告事項】

1. 学生生活委：

- (1) 令和4年度学位記授与式の総代について
渡邊委員長から、標記についてローテーションに基づき地域文化創造専攻・日英言語文化領域に選出を依頼する旨、報告があった。

(アナウンス)

- ①令和5年度一般選抜（前期日程）における不測の事態への対応について《先議》（入試委）
標記について、当日の不測の事態に備え、専門委員にも急遽監督業務等に対応頂く可能性と再試験の可能性のある旨のアナウンスがあった。
- ②令和5年度前期研究支援員制度利用者の募集について（資14）（男女共同参画推進専門委）
標記について、資料に基づきアナウンスがあった。
- ③福島県信用保証協会寄付金による地域活性化活動助成事業について（地域未来デザインセンター）
標記について、応募期間が2月3日から24日までとなっているので、応募願いたい旨のアナウンスがあった。
- ④川瀬章復興支援金について（資15）（地域未来デザインセンター）
標記について、資料に基づきアナウンスがあった。

※次回の教員会議（判定）は、令和5年3月3日（金）12：30～開催することとした。